

受領 令和6年11月26日 16時46分

通告番号(7)1/2

令和6年11月26日

読谷村議会
議長 伊波 篤 殿

読谷村議会議員
山城 正 輝 印

一般質問通告書

第540回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

質 問 要 旨	答弁を求める者
1 世界遺産座喜味城跡への一方通行、城通りの危険な逆走対策 (1) 出口への城、ミュージアム、距離等表示をすべきではないか。 (2) 路面や里道(スージ小)出入り口に一方通行表示をすべきではないか。 (3) カーナビへの表示対策をすべきではないか。	
2 国道読谷道路第二工区内、安全帯の草木を定期的に伐採すべきではないか。	
3 村道座喜味12号線と県道12号線、交差点における安全対策 (1) 路面表示、見通し策等をすべきではないか。	
4 村道楚辺5号線と村道座喜味楚辺間の旧ゾウのオリ線沿における草木伐採をすべきではないか。	
5 村道座喜味楚辺線内、中央残波線以南に街灯を増設すべきではないか。	
6 村営ソフトボール場内、4ダッグアウト(ベンチ)、屋上の日よけカバーを早急に改修すべきではないか。	

質 問 要 旨	答弁を求める者
7 村漁業協同組合管理の大型定置網が劣化していると言う。早期に更新すべきではないか。	
8 那覇軍港が浦添市に移設されることに関して、村漁業に与える影響について (1) 潮流や漁獲高、海水汚染等はどうなると考えられるか。 (2) 読谷村、北谷町は区域外と言われ、説明会が予定されていないと聞くと、不当であり、村として説明会等開催を要求すべきではないか。	
9 伝統工芸読谷山花織の4工房等が老朽化している。早急に対応すべきではないか。	
10 漁業・農業・花織等、村基幹産業における後継者不足が深刻な状態である。村としてビジョン等を示して、未来の村産業を守り、発展させるべきと考えるが、見通しはどうか。	